

項目	内容
名称	サトウカエデ、シュガーメイプル [英]Sugar Maple [学名]Acer saccharum Marshall
概要	<p>サトウカエデは、北米東部を原産地とした落葉高木で、高さ40 m、直径1 mに生長し寒さに強い。メイプルシロップの生産には主にサトウカエデの樹液が用いられる。春先に幹から得られる樹液はメイプルウォーターと呼ばれ2~3%の糖度をもつ。このメイプルウォーターを糖度60~65%になるまで煮詰めることによってメイプルシロップがつくられ、さらに煮詰めて水分を飛ばし結晶化したものが、メイプルシュガーである。</p>
法規・制度	<p>■ 食薬区分 「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p> <p>■ 食品添加物 ・天然香料基原物質リスト メイプル (サトウカエデ) が収載されている。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> ・北米東部を原産地とした、寒さに強い落葉高木 (102) 。 ・葉は長さ、幅が8~14 cmで、基部は心臓形で先が掌上に3~5裂し、裂片は先が

とがり小数の歯牙がある (102)。
 ・春先に幹から得られる樹液を煮詰め60～65%に濃縮したものがメープルシロップであり、さらに煮詰めて結晶化させたものがメープルシュガーである (102)。
 ・メープルシロップには、炭水化物、タンパク質、カリウム、カルシウム、マグネシウム、ナトリウム、マンガン、ビタミンB2 (15)、ポリフェノール ([PMID:21675726](#)) などが含まれる。

分析法
 ・メープルシロップ中のポリフェノールをNMRで同定した報告がある ([PMID:21675726](#))。

有効性

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。	
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。	
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。	
ヒト 生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。	
で 脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。	
の 免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。	
評価 骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。	
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献
 (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳
 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について)
 (34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一
 (76) 日本食品大事典 医歯薬出版株式会社
 (15) 日本食品標準成分表 2020年版 (八訂) 文部科学省
 (102) 新訂 原色樹木大図鑑 北隆館
[\(PMID:21675726\) J Agric Food Chem. 2011Jul 27;59\(14\)7708-16.](#)